

緑の相談所だより

No. 115

財団法人 旭川市公園緑地協会 旭川市緑の相談所

住 所 旭川市神楽岡公園内 電話 0166-65-5553

発行:平成 20 年 12 月 1 日

講習会のご案内

「クリスマスからお正月の寄せ植え」

(実習あり)

と き 平成 20 年 12 月 14 日(日)

PM 1:30~3:30 定員 20 名

講 師 フラワーマスター 山本 裕美さん

教材費 2,000 円

- 年末年始の休館のご案内 -

平成 20 年 12 月 29 日(月)~21 年 1 月 5 日

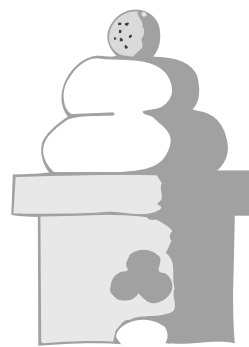
(月)まで緑の相談所は休館させていただきます。

「果樹の剪定と病害虫防除」(リンゴ、ナシ、サクランボ他)

と き 平成 21 年 2 月 22 日(日)

PM 1:30~3:30 定員 50 名

講 師 緑の相談所 相談員 佐藤 吉光



「楽しい家庭園芸」(草花と野菜のタネまきと育苗)

と き 平成 21 年 3 月 15 日(日)

PM 1:30~3:30 定員 50 名

講 師 緑の相談所 相談員 芝山 一雄

♪- お 知 ら せ ♪

講習会の募集は定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込みはお早めをお願いします。

展示会のご案内

「温室の花写真展」出展: 森 忠雄

平成 20 年 12 月 2 日~28 日

「温室の植物写真展」出展: 道新文化センター写真教室

平成 21 年 1 月 7 日~31 日

「神楽岡公園の四季写真展」出展: 井原久夫

平成 21 年 2 月 2 日~28 日

「温室の植物写真展」出展: 道新文化センター写真教室

平成 21 年 3 月 3 日~31 日

1 2 月の園芸作業

- ❖ シクラメンは日光が良くあたる場所に置き、昼間は 15～18 度、夜間は 5～8 度、液肥(1000 倍程度、半月に 1 回)を与えましょう。
- ❖ ポインセチアの色づいた花のように見えるのは苞と呼ばれる葉が変化したものです。この苞が出ない場合は、夜はダンボールで覆う(夜 5 時から朝 8 時まで)など短日処理をしましょう。また、シャコバサボテンやカランコエも花が咲かない場合は同様にしましょう。
- ❖ クンシランは花茎の上りをよくするために 10 度程度の低温で水はやらずに管理します。花茎が伸びてきたら居間に置き、水を与えましょう。
- ❖ アザレアは 10～15 度の場所で育て、40～50 日で開花します。開花株はやや寒い部屋の窓辺に置き、鉢土が乾いたら水やりをしましょう。
- ❖ クジャクサボテンは水やりを中止し無暖房で夜間照明のない凍らない程度の場所で休眠させましょう。
- ❖ サンセベリアは最低 5～8 度まで下がる室内では水やりは中止しましょう。(1 月も同様)
- ❖ スパティフィラムを日陰に長く置くと花が咲かなくなります。日光が大好きなので、よく日の当たる場所に置くと開花します。(1 月も同様)
- ❖ ディフェンバキアは寒さを嫌うので、室温を 15 度以下にはしてはいけません。(1 月も同様)

1 月の園芸作業

- ❖ 厳寒期の管理で一番大切なことは室温の変化、特に最低気温が何度になるかによって水やりに違いが出てきますので注意しましょう。
- ❖ シクラメンは花が終わり、葉が傷んできたら随時、花・茎をひねって、根もとから抜きとりましょう。
- ❖ アマリリスや球根ベゴニアなど休眠から覚めた芽が出てきた場合は植え替えをして、居間などに移して、水やりし加温しましょう。
- ❖ ハイビスカスは雪降りなどのため光線不足で花つきが悪い時期です。伸び過ぎている場合は切り戻して側枝を出しましょう。
- ❖ シャコバサボテンの花が咲き終わった株は最低 5 度くらい明るい部屋で、乾燥ぎみに管理しましょう。
- ❖ 正月に鑑賞したウメの盆栽は花が終わると新芽の出ないうちに戸外に出し枝が折れないように囲いなどをして雪の中に埋めましょう。
- ❖ アデニウム(砂漠のばら)、花月(カネノナルキ)、アロエ、花キリンなどは窓辺で日光に十分あて水は控えましょう。



鉢花・観葉植物の冬季間の一般的な管理

- ❖ 鉢花・観葉植物のほとんどが暖房による空気の乾燥を嫌うので、こまめに霧吹きをしましょう。また、低温で落葉することがあるので 15 度以上で育てて、肥料は基本的には与えません。
- ❖ この時期に植替え、鉢替えをすると枯死したり極端に生育が悪くなります。植替えは春まで待ちましょう。根腐れなど障害が出た場合は応急処置として植替えをする場合があります。
- ❖ 観葉植物も日光が必要です。窓辺の明るい場所を有効に活用するため、置き台やフラワースタンドを用いて配置することを考えましょう
- ※ 戸外の緑が少ない冬こそ、鉢花、観葉植物を効果的に飾りたいものです。植物の生育条件を知り、室内の環境条件に適した植物で冬季の室内園芸を楽しみましょう。

正月の縁起木 （万両・千両・百両・十両・一両）

マンリョウ （万両）

ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

たわわに実るつややかな赤い果実は豪華で万両の名にふさわしく、迎春を彩る人気の縁起木で、豊かさへの願いを込めて飾られます。



センリョウ （千両）

センリョウ科 センリョウ属

花の少ない冬季、みずみずしい緑の葉の上に真っ赤な果実を盛り上げたセンリョウは、古くから親しまれ、ことに正月には欠かせない花材です。センリョウにマンリョウとアリドオシの2つを加えて「千両・万両 有り通し」と語呂合わせの寄せ植えを床飾りにし、お金に恵まれる1年を願う人もいます。

カラタチバナ （百両）

ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

和名を漢字で表わすと「唐橘」で、中国名では百両金と書くことから、日本では百両とし、その後千両、万両の名がついた。7月頃にタチバナの花に似た白い花を咲かすことからこの名があり、果実は赤く熟すことからお正月の縁起物として栽培されることが多い。



ヤブコウジ （十両）

ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

和名を漢字で表わすと「藪柑子」で、正月を慶ぶ装飾に使う縁起木とされる。カラタチバナ(百両)に対し小型で実が少なく、十両でよいとされました。冷気がつのる季節に、真っ赤に実った美しい実の姿は「万葉集」や「古今集」にも歌われている。

アリドオシ （一両）

アカネ科 アリドオシ属

和名を漢字で表わすと「蟻通し」で、葉の付け根に鋭いトゲがアリをも通すことからこの名があり、赤い実をつけたアリドオシは正月飾りの植物として、昔から珍重されてきた。



冬季の洋ラン管理

—終わりがけた花の処理—

春に向かって休養させる

—ハダニのチェック—

12月から1月にかけては日照時間が短く、寒さは一段と厳しくなります。その反面、室内は暖房のフル稼働で砂漠のような乾燥になります。この時期の対応が春からの生育に大きな影響を与えます。

- ・ シンビジウムは終わりに近づいた花を2、3花見つけたら、花茎を株元から切り、花瓶にさして楽しめます。
- ・ コチョウランやカトレヤは、傷んだ花をいつまでも付けておくとカビがつくので早めに花ガラを取ります。
- ・ 乾燥した室内にはハダニが発生し繁殖します。特にシンビジウムやデンドロビウムには良く付くので注意が必要です。葉裏のツヤが無くなったり、白っぽくなったり、粉状のものが付いたらハダニと思ってください。殺虫剤はダニ剤を使い、ゴム手やビニール袋を使って安全に散布してください。
- ・ 花が終わった株は疲れています。高温のところに置かず、肥料は与えず、水もたくさん与えず、株の消耗を抑えてください。カーテン越しの日光は必要です。

植 物 名	冬の温度目安	水やりの目安(鉢の表面)
カトレヤ	夜10～15度	表面が乾いてから1、2日後
シンビジウム	夜 7～12度	表面が乾いたら
コチョウラン	夜13～18度	表面が乾いたら
デンドロビウム	夜10～15度	表面が乾いてから2、3日後
オンシジウム	夜10～15度	表面が乾いてから2、3日後
パフィオペデルム	夜10～15度	表面が少し乾いたらすぐ



これがコツ！

- ※ シリンジ(噴霧)を毎日するとランの機嫌が良くなります。
- ※ 葉に少し皺ができるくらい水を控えます。

展示室の植物たち(22)

ウルヴィレアナ(和名 シコンノボタン)

ノボタン科ティボウキナ属

ブラジル原産の花木で、美しい紫色の花をつけるため古くから栽培されています。常緑の半低木で高さが1～3mで直立します。花は頂生し、直径7cm位になり、短日で開花しやすいため夏から冬にかけて咲きます。花期は1日と短いですが次々と開花し楽しませてくれます。

当温室のシコンノボタンは2mくらいの樹高に沢山蕾をつけています。これからが見ごろです。